

東京都修正履歴

連番	対応Ver	日付	対象帳票	問い合わせ内容	修正内容	備考
1	4.4.0ver03	2009-11-27	国保請求書	システム管理マスタ「2007」でまとめ公費を設定したのにも関わらず、公費がまとまらない。	システム管理マスタ「2007」で6つ以上の公費を設定してもまとまるように修正。	
			後期高齢者請求書	システム管理マスタ「2007」でまとめ公費を設定したのにも関わらず、公費がまとまらない。	システム管理マスタ「2007」で6つ以上の公費を設定してもまとまるように修正。	
2	4.5.0ver01	2010-03-17	後期高齢者請求書		「44 総括表・公費請求書」の広域総括表の個別指定保険者番号対応。	
3	4.5.0ver02	2010-08-17	国保総括表	オンライン請求時、「43 請求管理」の返戻チェックボックスで「返戻有」としても帳票へ集計される。	オンライン請求時の返戻対応。	
			国保請求書	オンライン請求時、「43 請求管理」の返戻チェックボックスで「返戻有」としても帳票へ集計される。	特別療養費国保は帳票を分けて集計するように修正。 オンライン請求時の返戻対応。	
				特別療養費国保の対応。	特別療養費国保は帳票を分けて集計するように修正。	
			後期高齢者請求書	オンライン請求時、「43 請求管理」の返戻チェックボックスで「返戻有」としても帳票へ集計される。	政令指定都市の代表保険者番号追加。(146001) オンライン請求時の返戻対応。	
			レセ電用国保総括表	オンライン請求時、「43 請求管理」の返戻チェックボックスで「返戻有」としても帳票へ集計される。	オンライン請求時の返戻対応。	
				特別療養費国保の対応。	特別療養費国保は帳票を分けて集計するように修正。	
4	4.5.0ver03	2010-09-15			Lucid Lynxでインストール時、アンインストール時のメッセージの文字化け対応。	
5	4.5.0ver04	2010-10-22	国保総括表		再印刷画面の帳票タイトル修正。	
			国保請求書	再印刷画面の帳票タイトルが「国保請求書・入院」を選択したら入院、外来分が印刷される。	再印刷画面の帳票タイトル修正。	
			レセ電用国保総括表		再印刷画面の帳票タイトル修正。	
6	4.5.0ver05	2011-02-22	国保総括表	特別療養費国保(068)が退職者の欄に印字される	特別療養費国保(068)は一般国保の欄に集計するように修正。	
			国保請求書		open-cobol1.0でのコンパイルエラー対応。	
			レセ電用国保総括表	特別療養費国保(068)が退職者の欄に印字される	特別療養費国保(068)は一般国保の欄に集計するように修正。	
					open-cobol1.0でのコンパイルエラー対応。	
7	4.5.0ver06	2011-03-23	国保請求書	「東北地方太平洋沖地震」の対応。	対象者(保険者が特定できない、保険者の記号番号が確認できない、減免対象者)は別集計とするように修正。	
8	4.6.0ver01	2012-02-24	東京都負担医療費請求書		保険番号285,286,287,382,482を集計対象とするように修正。	
9	4.6.0ver02	2012-05-23	国保総括表	在総診分が別帳票とならない場合がある。	新設された在総診を別帳票とするように修正。	
			国保請求書	在総診分が別帳票とならない場合がある。	新設された在総診を別帳票とするように修正。	
			後期高齢者請求書	システム管理マスター「1901 医療機関編集情報」で設定した電話番号が記載されず、「1002医療機関情報一所在地、連絡先」の電話番号が記載される。	システム管理マスター「1901 医療機関編集情報」の電話番号が設定されている場合はその電話番号を記載するように修正。	
			レセ電用国保総括表	在総診分が別帳票とならない場合がある。	新設された在総診を別帳票とするように修正。	
10	4.7.0ver01	2012-11-08	障害者(老人併用)医療費請求書		不要の為削除	
			障害者(老人除く)医療費請求書		不要の為削除	
			ひとり親・乳幼児医療費請求書		不要の為削除	
			妊娠中毒医療費請求書		不要の為削除	
			東京都負担医療費請求書		日レセVer4.7.0対応(monpe-0.6.20対応)	
			国保総括表		日レセVer4.7.0対応(monpe-0.6.20対応)	
			国保請求書		日レセVer4.7.0対応(monpe-0.6.20対応)	
			後期高齢者請求書		日レセVer4.7.0対応(monpe-0.6.20対応)	
			レセ電用国保総括表		日レセVer4.7.0対応(monpe-0.6.20対応)	

東京都修正履歴

連番	対応Ver	日付	対象帳票	問い合わせ内容	修正内容	備考
11	1.00	2013-04-18	東京都負担医療費請求書		プラグイン対応。 システム管理マスタ「1901」で設定した医療機関名と医療機関住所が2行目からずれるのを修正。	
			国保総括表		プラグイン対応。 システム管理マスタ「1901」で設定した医療機関名と医療機関住所が2行目からずれるのを修正。	
			国保請求書		プラグイン対応。 システム管理マスタ「1901」で設定した医療機関名と医療機関住所が2行目からずれるのを修正。	
			後期高齢者請求書		プラグイン対応。 システム管理マスタ「1901」で設定した医療機関名と医療機関住所が2行目からずれるのを修正。	
			レセ電用国保総括表		プラグイン対応。 システム管理マスタ「1901」で設定した医療機関名と医療機関住所が2行目からずれるのを修正。	
12	1.01	2013-05-20	—		プラグインでのインストール時に「101 システム管理マスタ」-「3004 県単独事業情報」の登録を行う。	
13	4.6.0ver03 1.02	2013-08-20	国保総括表	特医総管を算定している患者が一般の方に集計されている。	特医総管は在宅に集計するように修正。	
			国保請求書	特医総管を算定している患者が一般の方に集計されている。	特医総管は在宅に集計するように修正。 設定項目はINIファイルからではなく、プログラムオプションから取得するように修正。	
			レセ電用国保総括表	特医総管を算定している患者が一般の方に集計されている。	特医総管は在宅に集計するように修正。	
14	1.03	2014-05-27	国保請求書		平成26年4月2日以降に新たに70歳となる前期高齢者8割該当者は「70歳以上一般・低所得」欄(9割と同様)へ集計するように修正。 プラグインにおいてファイルコピー等でエラーとなった場合、不要なファイルが残っていたので削除するように修正。	
			—			
15	1.04	2014-06-20	国保総括表	追加された在総診の診療行為コードを使用した場合も在総診として扱う。	平成26年4月より追加された在総診の診療行為コードを使用した場合、在総診として扱うように修正。	
			国保請求書	追加された在総診の診療行為コードを使用した場合も在総診として扱う。	平成26年4月より追加された在総診の診療行為コードを使用した場合、在総診として扱うように修正。	
			レセ電用国保総括表	追加された在総診の診療行為コードを使用した場合も在総診として扱う。	平成26年4月より追加された在総診の診療行為コードを使用した場合、在総診として扱うように修正。	
16	2.00	2014-11-10	東京都負担医療費請求書		日レセVer4.8.0対応(一時ディレクトリ変更)	
			国保総括表		日レセVer4.8.0対応(一時ディレクトリ変更)	
			国保請求書		日レセVer4.8.0対応(一時ディレクトリ変更)	
			後期高齢者請求書		日レセVer4.8.0対応(一時ディレクトリ変更)	
			レセ電用国保総括表		日レセVer4.8.0対応(一時ディレクトリ変更)	
			—		ruby1.9対応	
17	1.05 2.01	2014-12-19	国保総括表		再印刷画面の帳票タイトルに「返戻」の追記。	
			国保請求書		再印刷画面の帳票タイトルに「返戻」の追記。	
			レセ電用国保総括表		再印刷画面の帳票タイトルに「返戻」の追記。	
			—		プラグインでのプログラム削除時にシステム管理マスタ「3004 県単独事業情報」の設定の削除を行う。 (注意: 2014-07-24のパッチを適用していない場合、次のプラグインでの更新時に「3004 県単独事業情報」の設定が初期状態に戻ります)	

東京都修正履歴

連番	対応Ver	日付	対象帳票	問い合わせ内容	修正内容	備考
18	1.06 2.02	2015-01-20	東京都負担医療費請求書		プログラムオプション更新対応。 保険番号682を集計対象とする。	
19	2.03	2016-03-18	難病医療費請求書 東京都負担医療費請求書 難病医療費請求書 国保総括表 国保請求書 後期高齢者請求書 レセ電用国保総括表 — —		新規作成。 システム管理マスタ「1901」の開設者の参照対応。 システム管理マスタ「1901」の開設者の参照対応。 システム管理マスタ「1901」の開設者の参照対応。 システム管理マスタ「1901」の開設者の参照対応。 システム管理マスタ「1901」の開設者の参照対応。 システム管理マスタ「1901」の開設者の参照対応。 システム管理マスタ「1901」の開設者の参照対応。 プログラムオプショングループ診療対応。 システム管理マスタ「3004」の自動登録・削除機能のグループ診療対応。	
20	2.04	2016-05-20	国保総括表 国保請求書 レセ電用国保総括表	平成28年4月より追加された在総診の診療行為コードが在総診として扱われない。 平成28年4月より追加された在総診の診療行為コードが在総診として扱われない。 平成28年4月より追加された在総診の診療行為コードが在総診として扱われない。	平成28年4月より追加された在総診の診療行為コードを使用した場合、在総診として扱うように修正。 平成28年4月より追加された在総診の診療行為コードを使用した場合、在総診として扱うように修正。 平成28年4月より追加された在総診の診療行為コードを使用した場合、在総診として扱うように修正。	
21	2.05	2016-07-20	東京都負担医療費請求書 難病医療費請求書		プログラムオプションで集計対象の保険番号を設定出来るように対応。 プログラムオプションで集計対象の保険番号を設定出来るように対応。	
22	2.06	2016-10-20	国保総括表 国保請求書 後期高齢者請求書	帳票様式の変更 帳票様式の変更	帳票様式の変更 帳票様式の変更 システム管理マスタ「2007」の公費番号の設定数増加対応 システム管理マスタ「2007」の公費番号の設定数増加対応	
23	3.00	2017-01-20	—		日レセver5.0.0対応。	
24	2.07 3.01	2018-01-19	東京都負担医療費請求書 難病医療費請求書 国保総括表 国保請求書 後期高齢者請求書		医療機関コード変更時、医療機関コード別の作成処理対応。 バッチ処理ログ画面へログ出力を行うよう対応。 SITEKBN変更(動作に変更なし) 医療機関コード変更時、医療機関コード別の作成処理対応。 バッチ処理ログ画面へログ出力を行うよう対応。 SITEKBN変更(動作に変更なし) 医療機関コード変更時、医療機関コード別の作成処理対応。 バッチ処理ログ画面へログ出力を行うよう対応。 SITEKBN変更(動作に変更なし) 医療機関コード変更時、医療機関コード別の作成処理対応。 バッチ処理ログ画面へログ出力を行うよう対応。 SITEKBN変更(動作に変更なし)	3.01のみ 3.01のみ 3.01のみ 3.01のみ 3.01のみ

東京都修正履歴

連番	対応Ver	日付	対象帳票	問い合わせ内容	修正内容	備考
			レセ電用国保総括表		医療機関コード変更時、医療機関コード別の作成処理対応。	
					バッチ処理ログ画面へログ出力を行うよう対応。	3.01のみ
					SITEKBN変更(動作に変更なし)	
25	2.08 3.02	2018-06-20	国保総括表		請求管理テーブルのクローズ漏れ対応(稀にエラーとなる問題の修正)	
			レセ電用国保総括表		請求管理テーブルのクローズ漏れ対応(稀にエラーとなる問題の修正)	
26	3.03	2018-11-20	東京都負担医療費請求書		修正履歴コメント削除	
			難病医療費請求書		修正履歴コメント削除	
			国保総括表		修正履歴コメント削除	
			国保請求書		修正履歴コメント削除	
				公費負担医療欄の法別番号が保険番号マスタの有効期間内の値と一致していない。	保険番号マスタの取得の修正	
			後期高齢者請求書		修正履歴コメント削除	
			レセ電用国保総括表		修正履歴コメント削除	
27	4.00	2018-12-20	-		日レセver5.1.0対応。	
28	3.04 4.01	2019-09-20	国保総括表	開設者氏名に印字される文字数を20文字から30文字へ増やして欲しい。	開設者氏名の印字文字数の増加。	
			国保請求書	開設者氏名に印字される文字数を20文字から30文字へ増やして欲しい。	開設者氏名の印字文字数の増加。	
			後期高齢者請求書	開設者氏名に印字される文字数を20文字から30文字へ増やして欲しい。	開設者氏名の印字文字数の増加。	
			レセ電用国保総括表	開設者氏名に印字される文字数を20文字から30文字へ増やして欲しい。	開設者氏名の印字文字数の増加。	
29	3.05 4.02	2020-01-20	-		プラグインのインストール時に「3004 県単独事業情報」の標準総括表印刷指示の設定を行うように対応。	